

# ゆうきや通信

vol.58.2022.6.第1号



商品一覧はこちらから。▽  
メニューの“産地直送仕入れ情報”へ

Instagramは  
こちらから。△



お米、焼き芋、調味料などの  
追加注文はこちらから。△

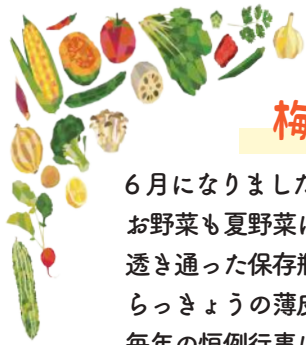


ゆうきや本郷店

文京区本郷2-28-1

☎ 03-5801-0880

mail : y.hongo@y-yuki.com



1kg1800円



こんにちは  
ゆうきやです

## 梅のご注文はこちらから▶▶

6月になりました！2022年も折り返し。

お野菜も夏野菜にバトンタッチの季節です。その前に梅とらっきょうの仕込みですね。

透き通った保存瓶に青梅と氷砂糖が入っているさま、

らっきょうの薄皮をひとつひとつむきとりながら香りを楽しむ作業は、テンションが上がります。

毎年の恒例行事にされている方は去年よりも美味しいものを、今年こそ！の方は迷わずに今すぐご注文を！

## 夏野菜が続々とスタート!!

さぁ！今週もうれしい入荷がスタートです。千葉房総より枝豆、大葉、熊本からは甘夏がやってきます。

枝豆は未成熟な大豆を収穫したものです。枝付きのまま扱われることが多かったために

「枝豆」と呼ばれるようになったとか。海外でも EDAMAME として人気があるそうです。

枝豆の味は鮮度が決め手。収穫後、時間が経つにつれ、豆の中の糖分が少なくなっていきます。

産地直送のゆうきやの枝豆が美味しいワケ、ここに有り！です。

茹でたり、焼いたり、漬けたり、もちろんお弁当にもご利用ください。



そして、ジャパニーズハーブの代表、大葉（青じそ）が平山農園よりやってきます。

先週ゆうきやの大葉で塩漬けを作るお客様が、入荷に合わせて沢山ご注文されました！

「肉厚でしっかりした大葉だから、安心して漬けられるんです！」とおっしゃっていました。

平山農園の大葉は肉厚で香り高く、市販のものとはまるで違いますよ！

## ゆうきやスタッフ荒井の野村農園（埼玉県深谷）訪問記

先週2日の木曜日、埼玉県内で激しい雹（ひょう）が降りました。

テレビで少し報道もされていましたね。心配で野村さんにご連絡すると、

「残念ながら大丈夫ではありません…」と。翌日野村農園に訪問すると、想像以上の被害状況でした。



大粒の雹

雹が降った直後の様子

とうもろこしは倒れ、ネギやカボチャは傷だらけに。

夏野菜は、春先に種植えをしてから苗を育て、まさに今から実が大きく育つタイミングで、被害は甚大です。

雑草一つ見逃さず大切に育ててきた野村さんの心中は、計り知れません。もちろん、収入にも直結します。

直接雹が当たり、芯が折れてしまったものはもう成長が見込めず、片づける他ありません。

とうもろこしは1本ずつ起こしていき様子を見るそうです。どこにもぶつけようのない、やりきれない気持ちです。

このような状況でも野村さんは私に明るく振る舞ってくれました。

あらためて、自然を相手にする仕事の難しさ、それに従事する方の精神的な強さを覚えました。

ゆうきやは、野村さんをはじめ、被害にあった農家の力に少しでもなれるよう行動していきたいと思えます。

ご案内通りにお届けできず、欠品や代替が生じているお客様には、ご迷惑をお掛けします。

普段あたりまえに届いているお野菜の「あたりまえ」に至るまでの労力や環境に感謝し、

今週も美味しいお野菜をお届けします！お楽しみください！